

あか毛和牛枝肉販促会、特別推奨牛は単価3千円で(株)つばめが購買



一般(株)全日本あか毛和牛協会(穴見盛雄理事長)は13日、平成30年あか毛和牛認定農場枝肉販売促進会を昨年同様に埼玉県和光市の(株)アグリ・ワン和光ミートセンターで開催した。同協会では協会登録農家から出荷される牛を粗飼料の給与割合や飼育方法などで4クラス(星の数なし〜三つ。星の数が多いほど厳しい基準の飼育方法)に分ける独自の評価基準を制定。肉質については赤身の割合が70%以上、BMS No.2〜4が求められる。今回の販売促進会では褐毛和種21頭が出品され、厳正な審査の結果、特別推奨牛には津留孝二さんの出品牛(星1つ、去勢、A3、枝肉重量522.5kg、BMS No.4、ロースしん面積66cm²、バラ厚7.4cm)が輝き、ちぎり方式で行われた販売会では(株)つばめ(写真左)がキロ単価3千円で購買した。審査講評では、熊本県農業研究センターの江口敬子研究員が「全体の平均ロースしん面積は雌で52cm²、去勢では55cm²で、平均バラ厚は雌7.4cm、去勢7.7cmという結果だった。星一つの力テゴリーではバランスの取れている枝肉が多かったが、同力テゴリーでは特別推奨牛のほか非常に優れた枝肉もあったため、そちらも特別賞として選ばせていただいた。これらあか毛は希少価値があり、赤身肉をしっかりと味わえる牛肉。生産者の皆様にはこれからも自信を持って育ててほしい」と評した。

生産者表彰式では、穴見理事長(写真右)が「今回の開催についてもミート・コンパニオンおよびアグリ・ワンの皆さまに大変お世話になった」と謝辞を述べたあと、「あか毛の価格が若干低迷してきてはいるが、いろいろな形で増頭に向けた取り組みをこれからしていきたい」とあいさつした。なお、そのほかの受賞牛は次のとおり。

【推奨牛】(株)水上畜産(星なし、去勢、A2、枝肉重量531kg、BMS No.3、単価2800円、購買者(株)エムアイフードスタイル)▽家人正雄(星二つ、雌、A3、456.5kg、BMS No.4、単価2800円、(株)成城石井)

【特別賞】川俣孝昭(星一つ、雌、A2、529kg、BMS No.3、単価2700円、(株)セントラルフーズ)

栃木県畜産公社が平成29年度株主総会を開催、新役員を選任

(株)栃木県畜産公社はこのほど、平成29年度株主総会を開催。次のとおり役員を選任した。代表取締役社長 瓦井一成▽代表取締役専務 増山文男▽常務取締役 阿久津聡▽取締役 加賀田敏雄、渡邊和明、菊地和久、小林誠一郎、瀧澤太郎、鈴木仁、青柳尚武、大竹伸久(新任)、大関一雄(新任)、菊地秀俊(新任)▽常任監査役 渡邊秀夫▽監査役 船山伸一(新任)、中村昌文(新任)▽退任 矢古字克、菱沼正裕、屋代重夫、小林陽夫、古澤伸明。